

令和5年度 日南市立日南東郷小中学校 自己評価書

4 期待以上 3 ほぼ期待通り 2 やや期待を下回る 1 改善を要する

1	学校の教育目標「豊かな心で、自ら学び考え、たくましく生きていくことができる子どもの育成」	運営協議会委員評価
2	めざす子ども像「優しい子ども」「賢い子ども」「たくましい子ども」	
3	めざす学校像「明るく活気に満ち、夢と希望のある学校」「尊敬と信頼に支えられる学校」「地域に関わり親しまれ、信頼される学校」	
4	めざす教師像「教育愛に燃え、実践する教師」「教育目標の具現化に取り組む教師」「子どもの可能性を引き出し伸ばす教師」	

<学校経営ビジョン> 夢や目標実現に向け、地域と一体となり小中一貫して東郷の子どもを育む (日南教育の推進)
「今日が楽しく 明日が待たれる学校」

目標	具体的目標	方策・手立て	R4自己評価	R5自己評価	手立てとして行ったことや感想また今後、取り組みたいこと等			
めいこ園児のびんごこ園児	○道徳教育の充実	○道徳の時間の確保と充実を図るとともに、児童生徒の実態に即した道徳教育を展開することで他者を深く理解する態度を養う。 ○「対話的で深い学び」を目指した授業を構築し、道徳的実践力の育成を図る。	3.3	3.2	○他者の生命尊重、規律ある生活、自分の将来の考え、法やまじりの意識、主体的な社会形成への参加等、日南市の「4つの学び力」に関する項目を重点事項として、その実践の徹底を図る。 ○他者を深く理解する態度を養うように、道徳科の時間の充実を図り、「対話的で深い学び」を実現する授業を展開してきた。そうしてコツコツと積み上げてきた成果として、困っている人を助けようとしたり、声をかけたりする場面が多くなってきている。 ○子どもも考えや心のあり方が多様化し、思いやりの心や福祉、ボランティア等の心が育っている。 ○「きちんと立ち止まって挨拶する」の指導を行うとともに、児童生徒が主催した挨拶運動等によって、気持ちの良い挨拶や返事をする習慣が身に付いてきている。 ○きちんと立ち止まって挨拶する生徒が増えている。1回立ち止まるのはとても嬉しいのだが、時間の余裕、心の余裕を持った生徒が出てきている。 ●自分のことが精一杯で、まわりが見えず登校時あいさつできない児童・生徒も若干いる。	3.9		
	○挨拶、気持ちよい返事、感謝の言葉の励行	○日常生活を工夫し機会を捉えた適切な指導を行うことにより、児童生徒に、挨拶、気持ちよい返事、感謝の言葉を伝える習慣を、整理整頓に心がけしっかりと清掃を行う力が身に付くようになる。	3.2	3.1	○子どもたちがクラブや委員会等と進んで取り組む機会が多くなり、また、つむぎ橋新など積極的に参加したり、朝のあいさつ運動や「敵のチカラ」「百けんづり」等に自主的に取り組むことができた。児童会・生徒会がよく動いてくれている。			
	○児童会生徒会活動を通じての共生力の育成	○のびのび集会や学校行事等で児童会生徒会の活動が生かせるようにするなど、子どもが中心となる活動を工夫することで児童生徒の共生力を育成する。	3.3	3.4	○子どもたちがクラブや委員会等と進んで取り組む機会が多くなり、また、つむぎ橋新など積極的に参加したり、朝のあいさつ運動や「敵のチカラ」「百けんづり」等に自主的に取り組むことができた。児童会・生徒会がよく動いてくれている。 ●自主性と責任感には、まだ、満足いくところまでは至っていない。何らかの手立てが必要である。「こんな児童会」というような目標や活動等を明確にしていく必要がある。			
	○スクールワイドPBSの推進	○児童生徒の望ましい行動に注目して、出来ていることを認め(賞賛)、自ら考え望ましい行動を増やしている児童生徒を育成する。	3.0	3.0	○生徒会活動や学校の委員会活動など、担当や学習の仕掛けや準備ができていない場合の子どもの活動は、良いものが出てくるように思う。 ○子ども達が主体となって活動できるステージを目指し、良い行いをした人や良好な人とのかかわりや言葉や色紙に書く行為が「いいねの木」の活動につながっている。 ●最終的にまだ必要である。			
めいこ園児のびんごこ園児	○分かる授業の充実	○「授業改善のチェックポイント」を土台とした授業改善を継続し、分かる・できるまで教える授業を実践する。 ○読解力を育成することを意識した授業づくりを行う。 ○校内研修を充実させながら学習指導法の工夫・改善を図る上で、ICTの積極的活用を行う。	3.3	3.1	○校内研修を充実させながら、「授業改善の4+4のチェックポイント」「ひなたの学び」を基に、本校の授業改善のポイントを作成し、全職員で共通理解しながら相互授業実践を実施することができた。その結果、これまで以上に児童の理解が高まり、効果的な授業改善が図られた。 ○ICTを授業の中で活用し、教師、児童生徒のほとんどが使用できる状況となっている。 ○タブレットを活用した授業の工夫が、各先生方に見られ、子ども達の興味・関心を高めるような授業が行われている。先生方がローノード等をよく使って授業をされているので、子どもたちも楽しんで授業に参加しているように思う。 ●授業改善に取り組んでいるが、なかなか変化がなかなか見えない。 ●学習意欲の差が大きくなり、学力にも影響している。	3.1		
	○学力の向上	○各種テストの結果分析を行う。 ○結果分析を受けて改善工夫を図る。	3.1	3.0	○小学校では、朝や午後の15分を学習の習慣を固める時間として位置づけ、基礎的・基本的学力の定着を図った。 ○全国学力調査等の過去の結果を取り組ませることで、読解力や活用問題に対応できる力の育成を図った。 ●基礎学力(読み書き計算)の向上が必要である。 ●家庭での学習にも力を入れて欲しい。読み声など家庭での取組もお願いしたい。 ●学力の低い子の支援が急いではない。			
	○読書活動の推進	○日南市「旅する読書」活動を推進する。 ○親子読書や読み聞かせなどの取組を工夫することにより読書活動を充実させる。(小学校) ○集団読書を通して短編の良書に触れる機会を設定する。(中学校)	2.9	3.1	2.7		2.9	○日南市の「旅する読書」活動の取組では、6名の児童が読書100冊を達成し表彰を受けた。 ○中学生による小学生への読み聞かせを実施することができた。 ○家庭での読書を推奨したり、PTAやGAYAの会による読み聞かせ・読み声や読書講座、たいよう号利用などを実施しやすくなった。 ○たいよう号を利用する児童も多い。(ただし、読んでいない児童との二極化も見られる)
	○キャリア教育を通して自己実現を目指し、勤労を重んじる態度の育成	○発達段階に応じた体験活動の充実を図る。(小) ○小中一貫した進路指導の充実を図る。 ○職場体験学習や社会人講話、ジョブシャドウイング(JSW)等の体験、さらに中高連携を図り、自己実現できる生徒を育成する。	2.9	2.9	○学校行事や総合的な学習の時間の時間等キャリア教育を推進し、キャリアパスポートを活用することができた。3、5、7年生は、地域の産業界や、東郷地区の農業体験を行うとともに地産地消の取組を図った。中学校では、8年生は職場体験学習を行う。将来的な進路志向の取組を図った。 ○キャリア教育の重要性を、今後とも学校と連携をもち共有する必要がある。 ○キャリア教育に関わる取組はなされている。その中で、夢や目標をもち、実現するために努力する児童生徒を育てていく必要がある。 ○地域の力を支えていたたいよう号のキャリア教育あり充実も図られている。			
	○学校と家庭の連携による学習指導の充実	○保護者への啓発を強化したり家庭学習の目的や実施方法について指導したりして学習指導の充実を図る。 ○児童生徒の実態に配慮し、適切な課題を提示することにより学習指導の充実を図る。	3.1	3.0	○感染症対策を保護者へ普及し、学校と家庭との連携を講じながら、朝顔日や運動会、学芸発表会、持久走大会を実施することができた。 ○家庭学習の取組を家庭に普及することによって、毎日の見届けを行ってくださる家庭が増えたと、未だ見届けできない家庭もある。 ○ホームページで学校の様子等を定期的に紹介する情報提供に努め、4月からの読書月12月現在3万人を超えている。 ○ICTを活用した読書が積極的に進められているが、家庭学習などは学力の向上に思えないと思う。学習面での家庭との連携が課題である。 ●家庭では、教科の学習よりも楽しいゲームをすることやYouTubeを見ることを優先しているように感じる。			
めいこ園児のびんごこ園児	○健康安全・体育的行事の充実	○運動会や持久走大会などの体育的行事の充実を図る。 ○避難訓練や交通安全教室などの取組を工夫する。 ○学校保健委員会を開催し保護者の体育学習や保健学習への理解を深める。 ○体力向上プランを活用した体育学習及び保健学習の指導を実施するとともに、運動の日常化を推進し運動能力の向上を図る。	3.1	3.1	○運動会は、感染症拡大防止のため午前開催と規模を縮小して実施した。その中でも、運動の目標を達成し、児童生徒の満足感が高まった取組もできた。また、生徒からの強い要望で、創作ダンスに取り組みながら、主体的・自発的取り組みとして生徒の成長を感じることができた。 ○持久走大会は学年ごとの実施となったが、小学校では学年単位で、体育の授業で練習してきた。暑い日も立ち向かう強い精神力を逞くすることができた。 ○避難訓練や交通安全教室については、感染症の予防をきめ工夫した取組を行い、児童生徒の防犯・安全意識の高揚を図ることができた。 ○体力向上プランについては、これまでの実施の影響があり、目標を達成することができた。運動不足やエネルギー過多による肥満傾向の児童生徒もみられる。 ○早寝早起き朝ご飯については、夜更かし、朝ご飯抜き又は少量の生徒がまだみられるように思う。今後とも寝食と連携し、改善を促していけると思う。 ○学活の時間に赤ちゃんを抱いたり、オムツを替える練習をした。実際に生まれたての赤ちゃんに触れることで、命の大切さを感じられた。 ●家庭での運動の取組を考えた方が良い。 ●力がつかない。集団行動も多くなっている。参加させる手立てが難しい。 ●体育を見学する児童が多いのが気になる。参加させる手立てが難しい。	3.7		
	○食育や健康教育の充実	○栄養職員や外部講師と連携した指導など工夫した取組を行い、性教育や命を大切に教育、食育や健康教育の充実を図る。	3.3	3.2	○性教育・いのちを大切に教育については、いのちの教育週間を年3回設定し、レイン・プランに基づいた取組を行うことで、自他への思いやりや守り育む態度を育成することに努めた。その結果、性やいのちに対する意識も高まってきている。 ○健康教育を基に、毎朝多量の野菜ジュースや「アサギ」の参加があり、「つむぎマラソン大会」を協賛しながら実施することができた。 ○総合的な学習の時間で、特に7・8年生は身近なことから考え、良さを見つける計画を立てられ学習を進めている。計画的にあることに関する学習を行うことにより、心と体を大切にしようとする心も育まれている。 ○心と体を大切にしようとする心も育まれている。 ○心と体を大切にしようとする心も育まれている。			
	○部活動への積極的参加	○計画的に充実した活動の工夫を行う。(中学校)	3.9	3.6	○平日日休れから、水曜日を休業日(リフレッシュ日)とし、適度な活動休日を設け、各々の制約はあったものの、計画的に効果的な練習ができるように各々が工夫することができた。 ○柔道競技では、九州大会・全国大会に出場、女子ソフトテニス部も秋の中体連大会出場、陸上競技部2名が、県大会出場するなど、競技力も向上してきている。部活動入率も昨年度に比べ増えている。			
東郷東郷南郷のびんごこ園児	○ふるさとを知り、ふるさを大切に心育	○地域の方々との交流を通して、地域を愛し、愛される子どもも育成	3.0	3.0	3.1	3.1	○以前と比べると地域の方々の交流が盛んになっているが、限られた場面の中でも積極的に交流することができていると思う。 ○地域コーディネーターの協力によって、学習支援ボランティアの方々に学校行事や各種授業にたいして多大なる支援をいただいている。とても感謝している。 ○「つむぎマラソン大会」を協賛しながら実施することができた。 ○総合的な学習の時間で、特に7・8年生は身近なことから考え、良さを見つける計画を立てられ学習を進めている。計画的にあることに関する学習を行うことにより、心と体を大切にしようとする心も育まれている。 ○心と体を大切にしようとする心も育まれている。 ○心と体を大切にしようとする心も育まれている。	3.6
	○ふるさとを知り、ふるさを大切に心育	○地域の方々との交流を通して、地域を愛し、愛される子どもも育成	3.0	3.0	3.1	3.1	○「ひなまつり」で交流できることを楽しみにしている。 ○東郷を愛する心を持つ生徒が多い。 ○地域の防災の呼びかけをパトカーに乗り行うことができた積極的に交流はできている。 ○地域の方々を講師としてお招きしたり、地域の企業や支援学校・高等学校との交流も行っている。 ○敵のチカラプロジェクトを通して、地域の方と交流できた。 ○「届けよう笑顔の花プロジェクト」で地域の方に花を届けることができた。	

<p>学校運営協議会委員のコメント</p> <p>○1～9年生まであいさつが出来て良いです。○児童会・生徒会活動が活発で良いです。 ○令和5年度の運動会も10月上旬の開催で熱中症などの心配もなく良かった。学校の方も少ない練習量で立派な運動会が見ていて私たちもすごく感動いたしました。 ○前回の学校運営協議会での児童生徒会活動の発表を見て聞いて、素晴らしいと思った。その反面やるべきことがたくさん大変だと思った。 ○稲作体験・さとねり体験・ひなまつりなど東郷小中学校でしかできない体験がすごく良いと思った。</p> <p>○道徳教育に全職員で取り組むことは意義深いと思います。きちんと立ち止まってあいさつする子が増えているようです。(朝のボランティアの特典)いねの木の特典を今後も続けてほしいです。取りはめられて認められることで人間として成長するように思います。読声は小学生に不可欠だと思えます。弟や妹に影響が大きいです。(我が子もそうでした)親子読書は難しいですが、教室で一斉に本を読む(先生も)時間はこれからは大事にしてほしいです。キャリア教育大いに活用してほしいです。性教育は時折きちんとお話しください。ホームページ見えています。ありがたいです。体育の見学が多いのが気になります。学校に来られない子のこ、いわゆる不登校の子へのきめ細かな指導の詳細が知りたいです。</p>
